

HAPPY CHILDREN

2015年 12月号 ノロウイルスシリーズ その2
尼崎市立大庄北中学校 保健室
ようごきょうゆ うしだ
養護教諭 丑田 幸子

感染性胃腸炎対策を知っておこう

おう吐物の処理には要注意！

ノロウイルスは、とにかく感染力が強い！



ノロウイルス患者のおう吐物には大量のウイルスが含まれています。おう吐物 1ml 中に、ウイルスが 100 万個も存在します。また、感染力も非常に強く、10～100 個のウイルスが口に入っただけで簡単に感染してしまいます。つまり、おう吐物 1ml のたった 1 万分の 1 でも口に入ったら感染する可能性があるということです。

おう吐物の処理を慎重に行わないと、感染を広げる危険性があります。

保存版！

家族がおう吐したらどうする！？

感染拡大を予防！ おう吐物の処理方法を確認しよう

(おう吐物処理セット) 一家にひとつ準備をしましょう。

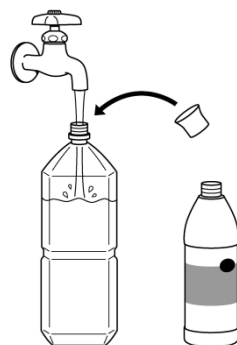
マスク、使い捨て手袋、使い捨てエプロン(100 円でも売っている上下レインコートが便利！)、ペーパータオル、ビニール袋、消毒液 2 種類



(2種類の消毒液を作ろう)

市販の塩素系漂白剤(ハイター、ピューラックスなど)とペットボトルを使い、2種類の濃度の消毒液を作ります。

どうして 2 種類必要?...塩素系漂白剤は強い消毒液のため、皮ふに付着すると有害で、金属を腐食させたり、布製品の脱色の原因にもなります。濃いければ濃いほどよいというものではありません。目的に応じた濃度を使い分けましょう。



(消毒液の作り方) キャップ 1 杯 5ml

濃度	消毒液 塩素系漂白剤 50 倍液 (0.1%次亜塩素酸ナトリウム液)	消毒液 塩素系漂白剤 200 倍液 (0.02%次亜塩素酸ナトリウム液)
用途	おう吐物、便などの汚物に使用する	トイレのドアの取っ手、調理器具、服など直接、体に触れるものなどに使用
作り方	500ml のペットボトルを使用 市販の塩素系漂白剤をペットボトルキャップ 2 杯分入れて、水で薄める	2 リットルのペットボトルを使用 市販の塩素系漂白剤をキャップ 2 杯分入れて水で薄める

処理手順

換気をする

窓を開け、換気扇を回します。

マスク・使い捨てエプロン・使い捨て手袋を着用する

おう吐物をふき取る

ペーパータオルを使っておう吐物をふき取ります。広がらないように、外から内側に向かってふき取ります。

おう吐物の処分

ふき取ったペーパータオルは、すぐにビニール袋に入れて処分します。ビニールには、「消毒液」をしみこむ程度に入れ消毒します。

床や周囲の消毒

おう吐物が付着していた床やその周辺を「消毒液」をしみこませたペーパータオルをひいて 10 分間放置し消毒します。広範囲に飛び散っている可能性もあるため、広めに消毒しましょう。カーペット・布団などの布製品は色変色することがあります。色落ちが心配な場合、ノロウイルスは 85℃ 以上 1 分間で熱消毒のできるため、スチームアイロンを 1 分間当てて熱消毒をしましょう。

使用したマスク、手袋、エプロンの処理

使い捨てとします。手袋は付着したおう吐物が飛び散らないように裏返しして外しましょう。

おう吐物処理者のその後

石けんを使って念入りに手洗いをしましょう。おう吐物処理後はすぐに調理することは避けてください。可能なら、おう吐物処理後はシャワーを浴びてウイルスを洗い流しましょう

